

---

## 2057. バンニング・CY搬入情報 登録呼出し

---

業務コード	業務名
VAH11	バンニング・CY搬入情報登録呼出し

## 1. 業務概要

「バンニング・CY搬入情報登録（VAH）」業務に先立ち、システムに登録されているブッキング情報、ブッキング・コンテナ情報、コンテナ情報及び貨物情報のうち、VAH業務に利用しうる情報を呼び出す。

## 2. 入力者

通関業、保税蔵置場、海貨業

## 3. 制限事項

- ① 1コンテナに対して、1業務で入力可能な輸出管理番号等\*1は最大100件とする。
- ② 船会社コードとブッキング番号の組み合わせに対して登録可能なコンテナ本数は最大200本とする。  
（\*1）輸出管理番号等とは、輸出管理番号またはB/L番号（仮陸揚貨物）をいう。

## 4. 入力条件

### （1）入力者チェック

- ① システムに登録されている利用者であること。
- ② バンニング場所がシステム参加保税地域\*2の場合は、当該バンニング場所を管理する利用者であるか、または当該利用者があらかじめシステムに登録している通関業または海貨業であること。
- ③ バンニング場所が他所蔵置場所の場合は、「他所蔵置許可申請（TYC）」業務または「許可・承認等情報登録（保税）（PSH）」業務で他所蔵置許可申請者として登録された利用者であること。
- ④ バンニング場所がシステム参加保税地域等\*3以外の場合で、輸出貨物または積戻し貨物の場合は、貨物情報登録者\*4または申告（予定）者であること。  
（\*2）システム参加保税地域とは、システムに参加している保税地域をいう。  
（\*3）システム参加保税地域等とは、システム参加保税地域とTYC業務またはPSH業務で登録された他所蔵置場所をいう。  
（\*4）貨物情報登録者とは、「輸出貨物情報登録（ECR）」業務、「積戻し貨物情報登録（RCR）」業務または「システム外搬入確認（輸出許可済）（BIE）」業務で貨物情報を作成した利用者をいう。

### （2）入力項目チェック

#### （A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

#### （B）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

### （3）ブッキング情報DBチェック

入力された船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報DBが存在する場合は、取消しされていないこと。

### （4）ブッキング・コンテナ情報DBチェック

入力された船会社コード、ブッキング番号及びコンテナ番号に係るブッキング・コンテナ情報DBが存在した場合は、VAH業務または「CY搬入情報登録（CYH）」業務が行われていないこと。

### （5）コンテナ情報DBチェック

入力されたコンテナ番号に係るコンテナ情報DBが存在した場合は、以下のチェックを行う。

- ① 当該コンテナ番号及びバンニング場所に係るVAH業務、「バンニング情報登録（コンテナ単位）（VAN）」業務または「バンニング情報登録（輸出管理番号単位）（VAE）」業務（以下、「VAN業務等」という。）が行われていないこと。
- ② 「CY搬入確認登録（CYA）」業務が行われていないこと。
- ③ 「船積情報登録（CLR）」業務により船積処理が行われていないこと。

④経由地が登録されている場合で、登録されている経由地がシステム参加保税地域である場合は、入力されたバンニング場所と同一であること。

⑤輸入コンテナとして登録されている場合は、再利用可能なコンテナであること。

(6) 貨物情報DBチェック

①入力された輸出管理番号等に対する貨物情報DBが存在すること。

②輸入貨物でないこと。

③バンニング場所がシステム参加保税地域等の場合は、当該保税地域に貨物が蔵置されていること。

④入力された輸出管理番号等に対する総個数全量に対して、VAN業務等が行われていないこと。

⑤事故貨物の場合は、税関による事故確認登録がされていること。

⑥輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請事項登録中または輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請中でないこと。

⑦「貨物取扱登録（改装・仕分け）（SHS）」業務により仕分親となっていないこと。

⑧「貨物取扱登録（仕合せ）（CHU）」業務により仕合親となっていないこと。

⑨PSH業務により以下の登録がされていないこと。

- ・ 亡失届受理
- ・ 滅却承認
- ・ 現場収容
- ・ 税関内収容
- ・ その他の搬出承認

⑩貨物手作業移行されていないこと。

⑪貨物差止め登録がされていないこと。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) バンニング・CY搬入情報登録呼出情報編集処理

ブッキング情報DB、ブッキング・コンテナ情報DB、コンテナ情報DB及び貨物情報DBより、バンニング・CY搬入情報登録呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(3) 注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に登録内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
バンニング・CY搬入情報登録呼出情報	なし	入力者